

お知らせ

第3版 2020年2月7日作成

1996年4月1日から2017年12月31日の間に当科で甲状腺癌の診断と治療を受けられた方へ

～「甲状腺癌におけるCDK4発現の検討」へのご協力のお願い～

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学乳腺甲状腺外科学	特任教授	田中克浩
研究分担者	川崎医科大学乳腺甲状腺外科学	講師	小池良和
	川崎医科大学乳腺甲状腺外科学	大学院生	齋藤 互
	川崎医科大学乳腺甲状腺外科学	大学院生	岸野瑛美
	川崎医科大学乳腺甲状腺外科学	臨床助教	三上剛司

1. 研究の概要

甲状腺分化癌と未分化癌の切除標本における CDK4 の免疫染色の発現の違い、および臨床検査データとの臨床病理学的検討を試みるのが目的です。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

1996/4/1から2017/12/31までに当科で手術を施行した甲状腺癌患者さんのうちの50名です。

2) 研究期間

2018年8月28日～2022年3月31日

3) 研究方法

1996/4/1 から 2017/12/31 までに当科で手術を施行した甲状腺癌患者のうち任意に抽出した 50 名についてカルテベースで検討します。手術時の病理組織のホルマリン包埋ブロックを免疫染色に使用します。

免疫染色で CDK4 の発現状況を検討したうえで、発現状況と臨床データとの関係について解析します。

4) 使用する情報の種類

情報：臨床データは年齢、性別、進行度、pTNM分類、pEX, 腫瘍径、採血でTSH, FT4, サイログロブリン。

試料：手術時に摘出した癌組織。

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学乳腺甲状腺外科教室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年8月31日までに下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じ

ることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

病 院 名 : 川崎医科大学附属病院乳腺甲状腺外科
病院所在地 : 〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577
病院電話番号 : 086-462-1111 (内線 26201、平日 13:00-17:00)
研究責任者 : 川崎医科大学 乳腺甲状腺外科学 特任教授 田中 克浩
e-mail : tanakaka@med.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人を含む関係を含みます。本研究は資金を必要としていません。このことを利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。